

からだ 元気」! ころこ 健康」! そして 笑顔」!

クラブ概要

設立年月日 :平成21年3月15日

対象地域 勝浦町全域 対象人口 6,102人

県都徳島市に隣接しているものの、過疎化が進み、人口の減少や少子高齢化は例外ではありません。こうした中で地域活性化を目指す春の「ビッグひな祭り」は恒例のイベントとして定着しています。産業は、町木となっている温州みかんの産地として有名です。

会員 :354名 (男性 :139名、女性 :215名)
賛助会員 :1団体

運営経費 (平成21年度) :18,563,536円
(自己財源率 42.8%)

助成金 :10,615,000円

事務所所在地 徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪
字古川 1 - 1

電話・FAX :0885 - 42 - 3671

メールアドレス kfriends@27.fan-site.net

ホームページ <http://kfriends.fan-site.net>

スローガン :

からだ 元気」! ころこ 健康」! そして 笑顔」!

K-Friends

徳島県勝浦郡勝浦町

豊かな自然に囲まれたクラブ

K-Friendsは、清流勝浦川が町の中央を貫流し、四国霊場八十八カ所 20番 鶴林寺」の麓に位置する豊かな自然環境に恵まれた中山間地域に設立されました。

勝浦町教育委員会の呼びかけにより、文部科学省委託事業「(財)日本体育協会育成指定クラブ委託事業」を受け、2年間の準備期間を経て平成21年3月に名称も新しく「K-Friends」として発足しました。

設立目的は、からだ 元気」! ころこ 健康」! そして 笑顔」! のスローガンのもとに、スポーツ・文化活動を通じて、豊かな人間性と地域コミュニティの充実を目指し、健康で活力のある町づくりと生涯スポーツ社会の実現を図ることにあります。

行政主導から地域住民主導へ

K-Friends は、これまで地域のスポーツ振興を所管してきた教育委員会の呼びかけにより準備を進めてきましたが、設立に当たって行政主導から地域住民の自主運営に舵を切り運営しています。準備期間中、行政の指導を得ながら取り組んできたことによって、設立後も行政との信頼関係が生まれ、施設の指定管理や事業受託など協力関係が維持されておりますが、役員や事務局体制を完全に民間へ移すことにより、本来の総合型地域クラブとして新たなスタートが切られています。



クリスマス会でのキッズダンス披露

特徴的なプログラム

健康志向のプログラム

子どもたちから高齢者まで、数多くの定期的な教室を展開する中で、健康志向のプログラムが多く見られます。体力や年齢を配慮したナチュラルヨガ、リラックスヨガ、パワフルヨガ、中高年を対象とした元気アップ教室やさわやか運動教室、また、ボディーリメイクエクササイズやセルフコンディショニング、燃えろ！燃えろ！体脂肪燃焼教室など、今日的健康志向のニーズに応えるものであります。



交流イベントでのフラダンスの発表



スポーツフェスティバル（みんなで阿波おどり体操）

多様な文化的な活動

スポーツ教室のみならず文化的な活動にも踏み込み、着物の着付け教室や料理教室、暮らしの中の書道教室、パステル和アートなど、地域の人々の生活に密着したニーズに応えるものであり、なくてはならない交流の場となっております。

積極的なイベントへの取り組み

K-Friendsは、これまで教育委員会や体育協会が担当していた各種イベントや行事を可能な範囲でクラブが受託して行っております。なかでも町と教育委員会、体育協会共催の「町民祭」を「ファミリースポーツフェスティバル」として、ニュースポーツの体験や体力測定の実施など形を変えてクラブ主導で開催していることは画期的なことでもあります。

また、K-Friends独自のイベントの企画も活発であります。勝浦元気市 どろたんぼ・ソフトバレーボール大会」や無人島の牟岐大島での「シュノーケリング」、県内最高峰「剣山」にチャレンジなど、ユニークなイベントに人気が集まり成功を収めています。



どろたんぼ・ソフトバレーボール大会

指定管理業務の受託

町民体育館及び農村環境改善センターの指定管理業務の申請が、取り組み開始2年目の準備期間中において認められたことは驚きであり、行政のクラブに対する信頼の証であります。このことによって、これまで比較的利用が少なかった2つの施設は、クラブ設立当初から事務局機能やクラブハウス機能として、また活動の拠点として有効利用が図られ、多くの地域の人々にとっても日常的な交流の場となって蘇っております。



町民体育館と農村環境改善センター



クラブ事務局職員

事務局体制の強化

設立後、本格的にクラブ運営に取り組む上で、事務局スタッフの充実・強化は避けて通れないものでした。このため、クラブマネージャーやアシスタントマネージャー等、常勤職員3名、非常勤職員2名を公募により町民から採用しました。職員就業規則も整備され、明るく元気な美男美女の事務局スタッフは、地域の人々から好感が持たれ、クラブ運営に大きな役割を果たしています。

アドバイザー's eye



総合型クラブの設立に向けて、真正面から取り組んできた結果において、今日の「K-Friends」があると思われれます。準備に当たった関係者の熱意と町や教育委員会、スポーツ団体等の理解と協力があったからこそ、思い切った方向性を打ち出せたものであります。

こうした中で、全町的な視野で各種の教室やイベントなど本格的な事業展開が行われ、会員も順調に増加の一途にあります。指定管理の2つの施設を活動の拠点として交流が図られ、活力のある住みよい地域づくりを目指した真に勝浦町民のためのクラブとして、一層の発展に期待を寄せているところであります。

(北條 種一 徳島県クラブ育成アドバイザー)